

2025年12月12日

CDP2025「気候変動」分野において初回答で「B」スコア獲得

ナイス株式会社（本社：神奈川県横浜市、社長：津戸裕徳）は、国際的な環境情報開示システムを運営する非営利団体である CDP より、CDP2025「気候変動」分野において「B」スコアの評価を受けました。

2025 年は、22,100 社を超える企業が CDP のプラットフォームを通じて情報を開示し、そのうち 20,000 社がスコアを付与されています。評価スコアは、8 段階（A、A-、B、B-、C、C-、D、D-）で構成されており、当社が認定された「B」スコアは、CDP の基準で「マネジメントレベル」に該当し、「自社の環境リスクやその影響を認識し、行動している」と国際的に評価されたことを示しております。

当社は、気候変動への対応を経営上の重要課題として認識し、木材の流通をルーツとする企業として、木材の循環利用の促進を図るとともに、住宅・建築物の省エネ化・ゼロエネ化に資する環境配慮型商品やサービスの提供により、温室効果ガス排出量の削減及び森林による CO₂ の吸収量の増加に貢献するなど、事業活動による気候変動対策を推進しています。今後も事業活動を通じた持続可能な社会の実現に取り組み、企業価値の更なる向上に努めてまいります。

ナイス株式会社サステナビリティサイト

<https://www.nice.co.jp/sustainability/>

【参考】CDPについて

CDP は、投資家や企業の購買担当者からの要請を受け、企業や自治体に対して環境情報開示を促し、そのデータを分析・評価する国際的な非営利団体です。TCFD フレームワークと完全整合した世界最大の環境データセットを保有しており、そのスコアリングシステムは投資家等に、広く利用されています。



お問い合わせ先

ナイス株式会社 管理本部 広報課 森 TEL: 045-501-5048 MAIL:koho@nice.co.jp
〒230-8571 横浜市鶴見区鶴見中央 4-33-1 ナイスビル 8 階